

洞窟觀音德明園

第5回

# 悠久の魂 和洋折衷



開催日時：2014年9月13日(土) 18時より

～山田徳蔵翁に捧ぐ感謝の夕べ～

※雨天決行

## 『水上の舞』 藤間信乃輔



「茶席」観音山茶の湯友の会



「いけばな」塚越 応駿

「弦楽四重奏」fiola



「津輕三味線」寂空 -Jack-

共催 高崎音楽祭  
TAKASAKI MUSIC FESTIVAL 2013

高崎市金沢市友好交流都市協定締結記念公演

主 催：一般財団法人洞窟觀音山德公園維持会、悠久の魂実行委員会

チケット：洞窟觀音改札、高崎本町茶舗水村園、高崎片岡町泰山、ピアノプラザ群馬、群馬音楽センター

後 援：高崎観光協会、金沢市、上毛新聞社、ラジオ高崎、高崎ロータリークラブ

協 賛：黒沢病院

【お問合せ】洞窟觀音 027-323-3766 (10:00-17:00)



### 洞窟観音創始者 山田徳蔵(1885~1964)

誰しも蓄財と云う事を考えて居る、しかし大部分は財を蓄めそれを子孫に残すだけである、処が子孫は親の苦心を知らずにそれを浪費し碌な結果を齎さない、だから自分は子孫に財を残す事は寧ろ悪い事位に思ふ、子孫に残す金があつたらそれを投じて世の為に尽くすのが眞実の人間である、さうした見地から自分は全財産を投じてこの公園を完成し高崎の名所として他よりの吸客に努め一面洞窟中に観世音を安置し、観音に信仰心を起こさせ世の為に幾分でも尽くしたいとの心願に過ぎません、いかなる困難に逢ふも必ず完成させる覚悟です。

「時事新報群馬版」昭和10年7月18日付

#### ■会 場

洞窟観音 徳明園：群馬県高崎市石原町2857 電話027-323-3766 (10:00-17:00)  
<http://www5.wind.ne.jp/yamatokuen/>

#### ■アクセス

高崎市石原町2857 (カーナビ検索は「山徳記念館」でどうぞ)  
JR高崎駅より車で10分、国道17号線より聖石橋経由 (旧カッパビア最寄)

#### ■開演時間

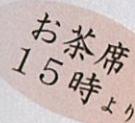
18時開演19時半位の予定 (ご入園は午前10時より何時でも可能です)

#### ■チケット

①前売2500円、②当日3000円、③前売茶席込3300円、④当日茶席込3800円  
ご提示で洞窟観音もご参拝いただけます。雨天原則決行です  
中止の場合、購入窓口にて全額払い戻し (振込の場合手数料ご負担頂きます)

#### ■購入窓口

洞窟観音改札 027(323)3766、高崎本町茶舗水村園 027(322)3213  
片岡町泰山 027(327)2366、ピアノプラザ群馬 027(363)1262  
群馬音楽センター 027(322)4527



#### ■茶 席

公演前にお茶を一服如何ですか。14時半より山徳記念館内座敷にて  
茶席のお問合せ：片岡町泰山 027(327)2366まで

#### ■駐 車 場

洞窟観音駐車場 (無料) ※台数に限りがございます



### 藤間信乃輔

8歳より故藤間勘紫乃師に日本舞踊を学ぶ。平成6年家元故藤間紫師より藤間信乃輔の名を頂き平成9年師範を許される。16歳での東京国立大劇場出演を機に日本の古典芸能に興味を持つ。現在、日本舞踊を中心に様々なジャンルとのコラボレーションを意欲的に取り組みながら活動中。東京歌舞伎座東京国立劇場、伊勢神宮、パリ・ロンドン・テキサス・韓国など国内外で活躍。2009年伝統と現代を結ぶ「和こころ舞」を発表。精力的に活動する中、石川県・福井県内の保育園での指導、被災地への訪問、支援活動を継続している。2008年より島根県松江市「松江武者行列」を振付、指導する。一昨年韓国ブヨ郡「世界大百濟祭」ソウル市「日韓伝統文化交流祭」に出演。石川県、福井県、東京都、福島県、に稽古場を開設。近年は、出演舞台の他企画・演出・映画大学講師など活動の場を広げている。



### 弦楽四重奏『fiola』♪栗井まどか 佐藤万衣子 中島千恵 原田楨

高嶋ちさ子12人のヴァイオリニストのメンバーや、オーケストラ奏者、AKBや浜崎あゆみさんなどをはじめとする一流アーティストのライブやレコーディングといった、さまざまなジャンルで活躍するメンバーが集まり、弦楽四重奏を結成しました。『fiola』とはフランス語で花や女性、香水を入れる小瓶を意味することから、アロマを焚き、香りと演奏の融合を楽しむライブを開催。「心と体を元気に」をコンセプトに単独ライブやイベントでの演奏、またアロマキャンドルとのコラボレーションなどジャンルにとらわれない演奏スタイルで多くのファンを魅了し、活躍しています。

### いけばな松風副家元 塚越応駿

1921年創流「いけばな松風」三世家元、塚越応鐘の長男として生まれる。伝統的な古典の花型ではなく、現代の住環境に合わせた盛花・自由花を基本とする。幼少よりいけばなを嗜み、2002年フラワーデザインを学ぶため渡英。和洋それぞれの特徴を取り入れた独自のスタイルを追求。時代に合わせ用いる素材、スタイルを柔軟に変え、現在では特にガラス花器を用いた独自のなげいれ花を得意とし、国内外でデモンストレーションなどの活動を積極的に行っている。



### 寂空-JACK-

津軽三味線片手に、日本全国、アジア、ヨーロッパ、アメリカと世界各国を旅するシャミセニスト。創作活動でも才能を發揮し、TVドラマ・映画・CM・演劇など、多方面へ楽曲を提供。  
○TVドラマ・日本テレビ系列「お助け屋★甚八」劇中曲 ○映画・夏目大一郎監督「スリーデイボーイズ」挿入曲 ○CM・サークルKサンクス寿司の新シリーズ『初代シャリの銀次』キャンベルソングなど。2013年、KAO=Sの楽曲「桜の鬼」のPVがフランスのTV局「NO LIFE TV」で取り上げられ、メジャーアーティストを抑えランキング上位に食い込む。  
2012年には自身のプロジェクト、津軽三味線DUO、The Syamisenistを結成。同年、日蒙外交成立40周年記念行事に和太鼓集団、鬼太鼓座（おんでこざ）らとともに参加。その様子がモンゴル国営放送でも紹介される。伝統的な奏法、フレージングを大切にしつつも、独創性豊かな独自のスタイルで新感覚の三味線世界を発信している。

◆ 当日会場はお足元が暗くなっていますので、十分ご注意下さるようお願い申し上げます ◆